

5. 財務諸表に対する注記

(財) 熊本市国際交流振興事業団

平成 24 年 3 月 31 日現在

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

投資有価証券の評価基準は、満期保有目的のため償却原価法(定額法)を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

耐用年数 1 年以上及び取得価額相当額 20 万円以上の資産については、定額法により減価償却を行っている。

(取得価額－残存価額) × その資産の耐用年数に応じた定額法の償却率

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度で発生していると認められる額を計上している。

(期末要支給額と中小企業退職金共済機構外部積立金との差額不足分)

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	169,845,927	16,962	0	169,862,889
基本財産積立金	10,000,000	0	0	10,000,000
額面差額調整預金	154,073	0	16,962	137,111
小計	180,000,000	16,962	16,962	180,000,000
特定資産				0
退職給付引当資産	4,010,000	0	0	4,010,000
額面差額調整資産	46,846	16,962	0	63,808
事業推進資金積立金	8,152,000	0	0	8,152,000
小計	12,208,846	16,962	0	12,225,808
合計	192,208,846	33,924	16,962	192,225,808

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	169,862,889	(169,862,889)	0	—
基本財産積立金	10,000,000	(10,000,000)	0	—
額面差額調整預金	137,111	(137,111)	0	—
小計	180,000,000	(180,000,000)	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	4,010,000	0	(4,010,000)	0
額面差額調整資産	63,808	0	(63,808)	0
事業推進資金積立金	8,152,000	0	(8,152,000)	0
小計	12,225,808	0	(12,225,808)	0
合計	192,225,808	(180,000,000)	(12,225,808)	0

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
投資有価証券	169,862,889	170,818,520	955,631
合 計	169,862,889	170,818,520	955,631

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
受取民間助成金	阿蘇くまもと国際線振興協議会	0	160,000	160,000	0	
合 計		0	160,000	160,000	0	

6 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産 6 千万円第 64 回国債利金 (前期分)	450,000
基本財産 1 千万円第 13 回国債利金 (前期分)	100,000
基本財産 1 億円公営企業債利息収入 (前期分)	700,000
基本財産 1 千万円第 13 回国債利金 (後期分)	100,000
基本財産 6 千万円第 64 回国債利金 (後期分)	450,000
基本財産 1 千万円定期預金利息収入	14,038
基本財産 1 億円公営企業債利息収入 (後期分)	700,000
基本財産 6 千万円第 64 回国債償却減価	10,782
基本財産 1 千万円第 13 回国債償却減価	6,180
合 計	2,531,000

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未払金、前受金、預り金、未収金、仮受金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記 2 に記載するとおりである。

- ・未収金内訳 第 4 期指定管理事業受託料、利用料金収入等
- ・未払金内訳 3 月業務委託費、3 月分賃金等、未払法人税等
- ・前受金内訳 翌年度利用料金収入、平成 24 年度賛助会費
- ・預り金内訳 3 月分社会保険料、源泉所得税等

2 次期繰越金収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	14,981,369	19,122,233
未 収 金	36,994,704	39,071,049
前 払 金	55,700	42,000
合 計	52,031,773	58,235,282
未 払 金	17,086,717	18,897,000
前 受 金	16,884,390	16,481,535
預 り 金	856,324	798,356
合 計	34,827,431	36,176,891
次期繰越収支差額	17,204,342	22,058,391